

学校支援会報

令和 元年 9月30日発行 第6号 ■編集 学校支援地域本部事業 一関市学校支援事業室根地域支部 事務局

完成まで よろしくお祈いします!

室根中学校では、9月に入り、家庭科の授業で、文化祭の展示に向けた制作活動が始まりました。

今回、2年生のテーマは、ボックスティッシュカバーづくり。何種類もの中から選んだお気に入りの生地で、手縫い、ミシン縫いなどを駆使してつくります。

進行段階の異なる子どもたちへ、段階ごとにお手伝いをしていただくこと、西村勝揮さん、小山信子さん、遠藤久仁恵さんに、見守りボランティアを依頼しました。



西村 勝揮さん



小山 信子さん



遠藤 久仁恵さん

子どもたちに声をかけながら 作業の安全を見守り お手伝いする ボランティアのみなさん

ボランティアのみなさんは、6つのグループにわかれた子どもたちの作業台を回り、一人ひとりに丁寧に作業の仕方を教えてくださいました。子どもたちは、「わからないところを、すぐに教えてもらえたのでよかったです。」と笑顔で話してくれました。

今後も、文化祭までの期間、お手伝いいただく予定です。これからも、よろしくお祈いいたします。

水生生物調査を 安全に!

室根西小学校で9月10日、3年生14名が、津谷川の下川原で、水生生物調査を行いました。

子どもたちの活動の安全を見守っていただくこと、熊谷さんと畠山さんに見守りボランティアを依頼しました。お二人は、子どもたちが、荷物を置いたり着替えたりできるように、ブルーシートを川原に敷いて待っていただきました。

川原に到着した子どもたちは、早速、ブルーシートに荷物を置き、次々に川に入っていました。お二人も、子どもたちと川に入り、子どもたちの安全を見守りながらいっしょに生物の採取をし、「童心にかえたようで、楽しかったよ!」と、話してくださいました。

ボランティアのお二人は、当日の安全見守りだけでなく、事前に川原と周辺の草刈りもしてくださいました。お二人のおかげで、子どもたちは、ケガや事故もなく、たくさんの生物を採取し調査することができました。

お忙しい中、事前草刈りから当日の調査まで、たくさんご協力いただき、本当にありがとうございました。



荷物は ブルーシートへ!



たくさん 見つけたよ!

楽しい昼食! おいしい豚汁!

室根東小学校で9月6日、室根山自然体験学習が行われました。

室根山自然体験学習では、室根山の旧道を、1年生から6年生までで構成される縦割り班で、キャンプ場まで班ごとに徒歩で登ります。キャンプ場に到着すると、班ごとに調理をして思い思いの豚汁を作り、持参したおにぎりといっしょに食べる、楽しい昼食の時間です。

この豚汁を作るときに使うかまどにくべる薪用の木材を、ボランティアの藤代隆弘さんに準備していただきました。藤代さんは、建築業を営んでおり、作業で出た木片やカンナくずなどをまとめて、事前に学校に届けてくださいました。



木材を届けてくださった 藤代さん(右)

当日は、天候にも恵まれ、みんな元気に山道を登りました。

キャンプ場では、藤代さんに準備していただいた木材を使用して、班ごとに協力して調理をし、おいしい豚汁を作ることができました。何度もおかわりをしたり、他の班の豚汁と食べ比べをしたりしながら、楽しい昼食の時間を過ごすことができました。

藤代さんには、お忙しい中、ご協力いただき、本当にありがとうございました。



かまどに 薪を くべました!



ゴーグルで 煙を ガード!



おいしい豚汁 できました!

大きく成長したピーマンの木に びっくり!

室根東小学校で9月4日、2年生9名が、ボランティアの千葉寿男さん、千代子さんご夫妻のピニールハウスでピーマンの収穫体験を行いました。

春に苗植えを行い、6月にはじめて収穫した時には、子どもたちの腰ほどの高さだったピーマンの木は、子どもたちの背丈をはるかに越え、ピニールハウスの奥が見えないくらいに成長していました。

今回も、見本となるピーマンと袋をいただき、大きさを見比べながら収穫しました。パッと決めてサッと収穫する子、じっくり見比べて丁寧に収穫する子と、収穫の仕方もさまざまです。最後に、赤いピーマンも一人1個ずつ、収穫させていただきました。収穫したピーマンと坊ちゃんかぼちゃをおみやげにいただきました。

お忙しい中、ご協力いただき、本当にありがとうございました。



見つけたよ! 赤いピーマン

